

さわやかな感動をありがとう 『音楽会』 10月23日(金)

今年も地の利を生かし、あんずホールで音楽会が行われました。当日はたくさんの方にご来場いただき、子ども達や職員・PTA コーラスの発表を聴いていただきました。本当にありがとうございました。

前号でもお伝えしましたが、校長講話では、校長先生が音楽会に向けてアンパンマンの生みの親 やなせたかしさんの話をされました。その中で『歌には伝えたいことがある。歌には伝える力がある。きっと伝える。必ず伝わる。』だから音楽会ではただ歌うのではなく、歌を通してみなさんの明るさや元気さ、楽しさ、うれしさを、会場に来てくださる全ての方々に伝えて欲しい、と言われました。音楽会では正に校長講話の話のように、どの学年も学級も、歌や楽器の演奏で自分達の「こう歌いたい、こう奏でたい」という思いを伝えることができたと思います。さわやかな感動をたくさんいただき、気持ちのいい音楽会でした。

【校長先生の講評より】

音楽は『世界共通の言葉』と言われます。学年は違っても音楽で一つになることができます。屋代小の皆さんも今日は音楽を通じて一つになることができました。これからも毎日の生活の中で歌声を響かせ、「笑顔いっぱい屋代小」をつくっていきましょう。

6年生の合唱『いのちの歌』の最後の歌詞は

いつかは誰でも この星にさよならをする時が来るけれど
命は継がれてゆく
生まれてきたこと 育ててもらえたこと 出会ったこと 笑ったこと
そのすべてにありがとう
この命にありがとう でした。

校長先生の心の中も「ありがとう」の言葉で一杯です。すべてのみなさんにありがとうの言葉を心より申し上げます。



最後を飾った6年生の『いのちの歌』



PTA コーラス『RPG』

信州型コミュニティスクール発足会

10月14日(水)

10月14日(水)に信州型コミュニティスクールの発足会を開きました。屋代小の学校支援ボランティアに募集いただいた皆様、日頃からお世話になっている地域や学校評議員の方々などに集まいただきました。「できる人が できる時に できることから」をモットーに、学校のいろいろな活動にご協力をいただければと考えています。



伝え合い、学び合う授業：理科公開授業

10月16日(金)

10月16日(金)に更埴地区の各学校の教育課程の改善や充実並びに教師の指導力向上を目的に教育課程研究協議会が開かれました。本校では理科の授業を公開しました。授業者は理科専科の小林文美教諭、授業学級は5年松組です。授業では、溶けてしばらくたった食塩が水の中のどこにあるのかを予想し、それを確かめる実験をしました。そして自分の実験結果を持ち寄って結論を出していく場面では、「ジグソー法」という新しい話し合いの形に取り組みました。お互いの結果を知り友だちと情報交換しながら、結論を出すことができました。自信をもって意欲的に授業に取り組んだ5松の皆さん、本当にありがとうございました。参観された先生方からは、本校の研究の取り組みと5松の子ども達の授業の様子について、たくさんほめていただきました。



PTA作業 ありがとうございました

10月18日(日)

日曜日の早朝より、役員の皆さんにはしっかり準備を整えていただきPTA作業が行われました。校舎内は床も窓もトイレもピカピカになりました。また、校舎外は、側溝や中庭の池の泥上げ、堆肥場の整理と移動、木の剪定と枝降ろし、砂場の木枠の交換などでした。大人でなければできない力のいる作業でした。おかげ様で、校舎の中も外も、整備された環境で子どもたちは学校生活を送ることができます。ありがとうございました。

